

■用途

- コンクリート壁内の鉄筋や配管探しに。

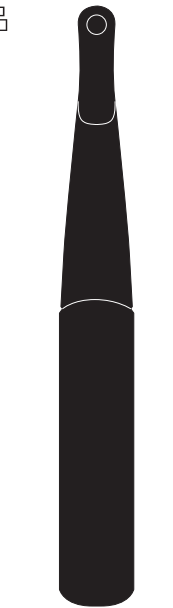
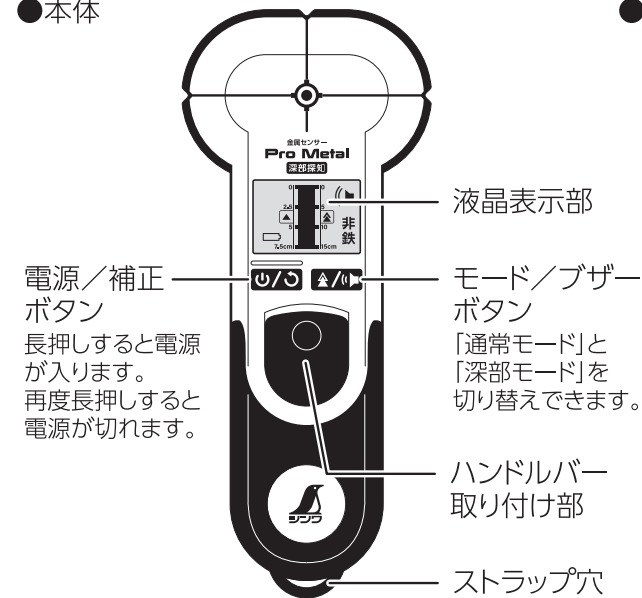
■特長

- コンクリート壁内の見えない金属を探知でき、液晶表示とブザー音※でお知らせします。
 - 通常モードでは約7.5cm、深部モードでは約15cm下の金属を探知できます。
 - 鉄の探知時と鉄以外の金属探知時の識別ができます。
 - グリップ部は握りやすく滑りにくくなっています。
 - 薄暗い場所でも使えるバックライト付です。
 - オートパワーオフ機能付です。
 - 持ち運びに便利なアルミケース付です。
- ※本製品をコンクリート壁の上でスライドさせ、鉄筋などを通り過ぎた際にブザー音が鳴ります。

■各部の名称

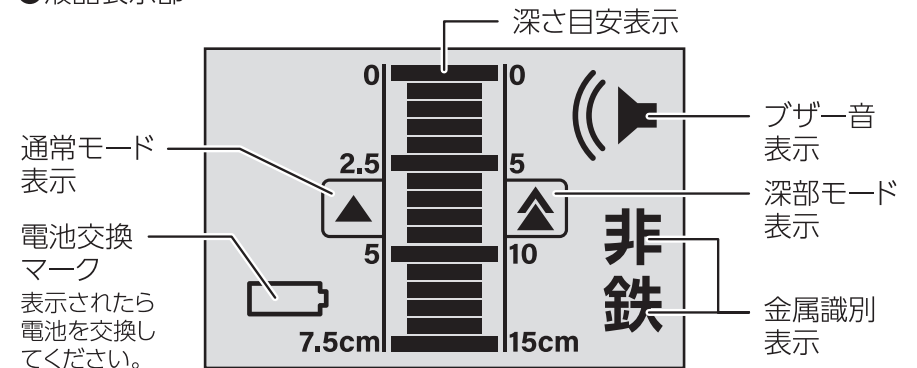
●本体

●付属品



ハンドルバー

●液晶表示部

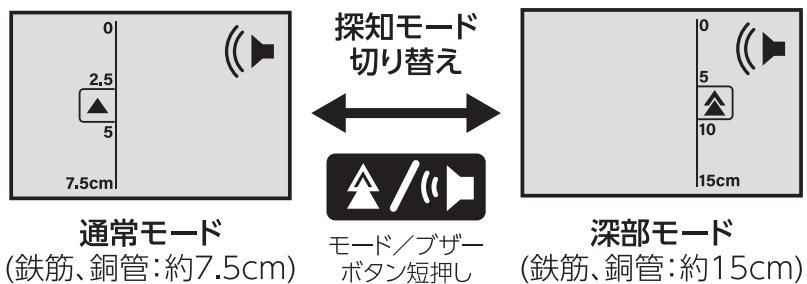


輸入発売元
シンワ 測定株式会社
 燕物流センター
 〒959-1276
 新潟県燕市小池3481
 URL <https://www.shinwasokutei.co.jp>

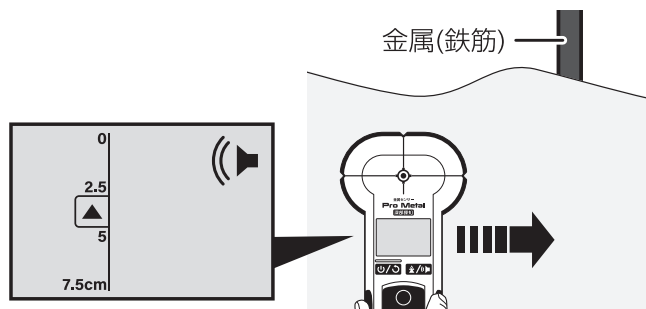
お問い合わせ
シンワ お客様相談室
0120-666899
 受付時間(土日祝日除く)
 AM8:30~PM5:00
 MADE IN MEXICO

■使用方法

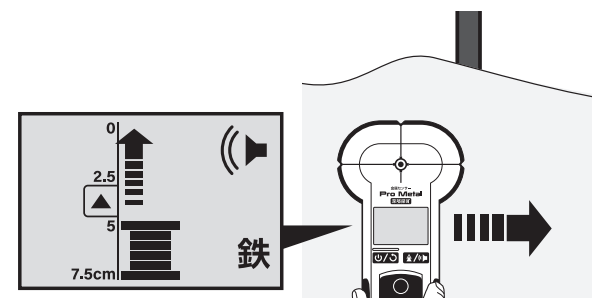
- ①探知作業を行う前にコンクリート壁の表面から砂や小石などを取り除きます。
- ②本体裏面をコンクリート壁に当ててから電源／補正ボタンを長押しして電源を入れます。
- ③下図の画面になると補正が完了し、探知可能状態になります。



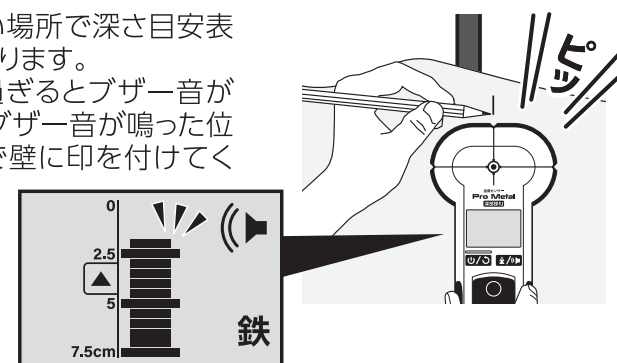
- ④コンクリート壁に当てたまま壁から離さずに右へゆっくりスライドさせます。



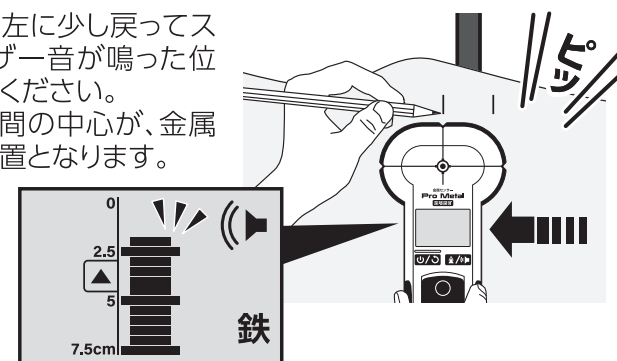
- ⑤金属に近づく
と深さ目安表示が金属の距離に合わせて点灯します。



- ⑥金属に最も近い場所で深さ目安表示が一番高くなります。
そのまま通り過ぎるとブザー音が鳴りますので、ブザー音が鳴った位置で鉛筆などで壁に印を付けてください。



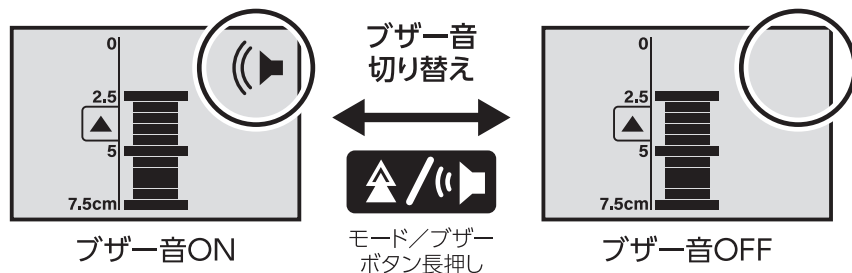
- ⑦壁に当てたまま左に少し戻ってスライドさせ、ブザー音が鳴った位置で印を付けてください。
この2つの印の間の中心が、金属のおおまかな位置となります。



- ⑧上下に通った金属を想定し、高さを変えて探知作業を行い、金属の位置を絞り込みます。

■ブザー音の切り替え

モード／ブザーボタンを長押しすると金属探知時のブザー音が鳴らなくなります。もう一度長押しすると元に戻ります。



■バックライトの切り替え

電源／補正ボタンとモード／ブザーボタンを同時に約2秒間長押しするとバックライトが消灯します。もう一度長押しすると元に戻ります。

■補正機能

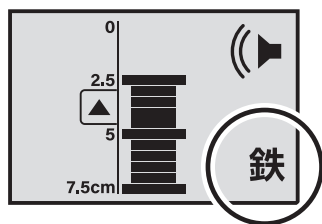
うまく探知できない時は、周囲に金属が無い所で電源／補正ボタンを押して補正することができます。

※空中で電源を入れると探知感度が高くなり、コンクリート壁に当てた時に金属探知の反応が出る可能性があります。

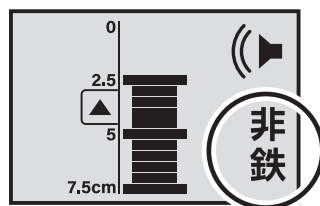
■金属識別表示 ※金属以外の材質は探知できません。

金属を探知した際、液晶表示部には下図のように表示されます。

●鉄の場合
(鉄筋など)



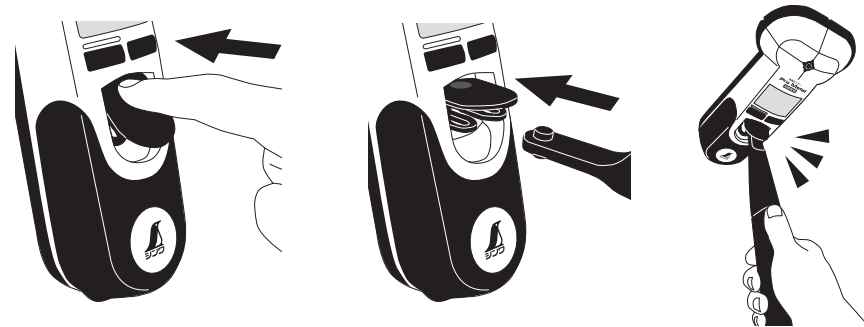
●鉄以外の材質の場合
(銅管やアルミ管など)



■ハンドルバーの使用方法

ハンドルバーを取り付けることで握りやすく、長時間作業する際に便利です。

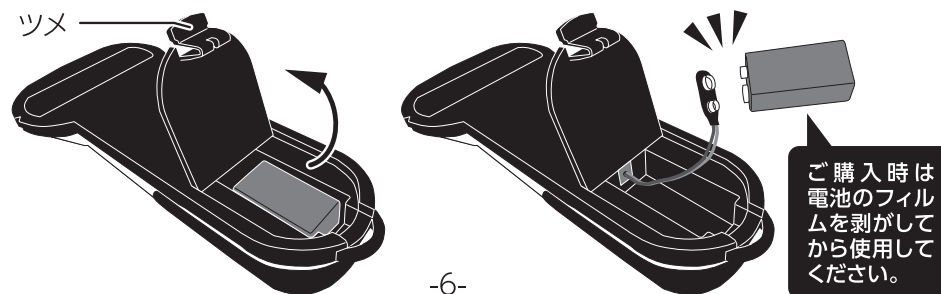
- ①ハンドルバー取り付け部を指で押して開きます。
- ②ハンドルバーを「カチッ」と音がするまで奥まで挿し込みます。
- ③ハンドルバーをしっかり握って探知作業を行います。



- ④使用後は本体をしっかり押さえながらハンドルバーをまっすぐ引き抜き、ハンドルバー取り付け部を閉じます。

■電池交換方法

- ①本体を裏返し、電池フタのツメを押しながら上げて電池フタを開きます。
- ②電池に付いているバッテリースナップを外し、新しい電池と交換します。
※接続部分をしっかり押さえないで電池の付け外しを行うと、故障の原因になります。



■トラブルシューティング

状況	原因	処置
●反応する所が多すぎる。 ●金属がない所で反応する。	●コンクリート壁が湿気を含んでいる。	●壁が乾いてから作業を行う。
●金属があるはずの所で反応しない。	●金属の近くで補正した。	●他のいくつかの場所で再度補正し、探知作業を行いその結果を比較する。
●液晶表示が全て点滅する。 ●金属の場所が探知できない。	●壁内や周囲に金属が多く存在しており、補正機能が適切に働いていない。	●周囲に金属が無い、他のいくつかの場所で補正する。

■仕様

探知物	通常モード	鉄筋、銅管:約7.5cm
検出深度	深部モード	鉄筋、銅管:約15cm
使用温度		-7~49℃
保管温度		-20~66℃
オートパワーオフ		無操作状態で約2分後
連続使用可能時間		約10時間
電源		9Vアルカリ乾電池 1本 (付属の電池はモニター用のため、寿命が短い場合があります。)
材質		本体:ABS樹脂 液晶:ガラス
本体サイズ		245×105×50mm
製品質量		300g
付属品		ハンドルバー、アルミケース

■探知可能条件

探知物	(内)壁材				コンクリート	ALC板	モルタル	金属
	ベニヤ	強化石膏ボード	石膏ボード					
金属	△*	△*	○	△*	△*	△*	×	△*
	探知可能	探知可能	探知可能	探知可能	探知可能	探知可能	探知不可	探知可能

※探知は可能ですが正常な動作を保証するものではありません。

木材や金属の壁材には使用できません。

△ 注意

- 用途以外には使用しないでください。
- 本製品は木材の下地(間柱)は探知できません。
- 深さ目安表示はあくまで目安です。繰り返し探知作業を行い、表示される一定の数値を読み取ってください。
- 金属探知能力は、探知する環境(湿気や磁場など)やコンクリート壁の条件(鉱物や水分の含有量、密度や粗さなど)によって変動します。
- 本製品は使用環境や壁の状態により壁内の金属を必ず見つけられるものではありません。コンクリート壁の切断や穴あけなどの加工作業の際は、必ず本製品以外の情報(図面や建設中の写真など)を参照してください。また、必ず電線のブレーカーを切ってから行ってください。
- 鉄筋や配管がイメージできない時は加工作業を行わないでください。
- 雨が降った後など、コンクリート壁が湿気を含んでいると、正確に探知できません。
- 壁や壁内の配管に結露や水滴がある場合は正確に探知できません。
- 電池交換マークが表示された状態のまま使用すると、電圧不足となり正確に探知できません。
- 落下などによる強い衝撃や振動を与えないでください。不具合の原因となります。
- 長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。
- 本製品の取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。
- 防水仕様ではないので濡らさないでください。
- 弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとなります。